

## 体指 突撃レポート 横浜国際女子駅伝

ハイどうも！瀬谷区体指広報部会の突撃レポートです。今号のこのコーナーは「イチー」こと市川が担当させていただきます。

さて、今回はテレビでもお馴染みの「横浜国際女子駅伝」に自主整理員として参加して参りました。この「自主整理員」ですが、要するにいわゆるコース上の沿道警備です。我々瀬谷区体指からは約 60 人が動員されています。

この日は天気は良かったのですが、前日に引き続いて何しろ風が強い！選手のタイムにも影響が出そうな程の強風の中、帽子がコース上に飛んでしまわないかとヒヤヒヤしながらの警備となりました。幸いにも事故もなくレースを終える事ができましたが、やはり選手が自分達の背中を通り過ぎていく瞬間は緊張します。注目の美人ランナー〇〇選手を生で見ることができなかったのは残念でしたが、各国の選手達が安心して走れるよう、また来年も我々体指は雨にも風にも雪にも負けずに頑張ります。ガンバレ体指！



## 3/9 (日) 12地区交流研修会 開催

去る3月9日(日)に瀬谷スポーツセンター及び南台グラウンドにて体育指導委員12地区交流研修会を開催しました。

当日、区内12地区から80名の体育指導委員が参加し、ソフトバレーボールとソフトボールの二つの球技を実技体験しました。楽しくいい汗をかきながら、ルールの理解や試合の進行について研修が行われました。

ソフトバレーは、「横浜さわやかスポーツ」の一つで、やわらかいボールを使用し、6人制バレーボールのルールを基本にして、4人でゲームを行うものです。やわらかいボールを使用しますので、怪我の心配が少なく、年齢に関係なく楽しめます。地区の体育指導委員に気軽に相談して、ぜひ一度参加してみてください。



ソフトバレーは、「横浜さわやかスポーツ」の一つで、やわらかいボールを使用し、6人制バレーボールのルールを基本にして、4人でゲームを行うものです。やわらかいボールを使用しますので、怪我の心配が少なく、年齢に関係なく楽しめます。地区の体育指導委員に気軽に相談して、ぜひ一度参加してみてください。

体育指導委員は、地域の皆様がスポーツを通じて、体力の強化と健康増進及び楽しい生活をするための手助けを行っています。今回はそのための定期的な研修会の一つです。

20年度も心肺蘇生の救急救命講習や各種スポーツの実技講習・各団体の交流研修などを計画しています。これからも地区の体育指導委員活動へのご理解・ご協力と地域行事への参加をよろしくお願いいたします。



【体育指導委員研修部会員】

部会長 土居 義彦 (阿久和南部)	副部会長 兼田 治彦 (本郷)	副部会長 芝本 好夫 (瀬谷第一)
千葉 瑞夫 (瀬谷第二)	小宇佐 伸尚 (阿久和北部)	細井 芳明 (三ツ境)
広瀬 正 (瀬谷北部)	桑原 藤夫 (細谷戸)	菅 芳則 (瀬谷第四)
菅野 豊 (南瀬谷)	今 一生 (宮沢)	柳澤 孝 (相沢)

## 瀬谷区 ソフトバレーボール大会 激戦 相次ぐ!

去る3月2日(日)瀬谷スポーツセンターにおいて、さわやかスポーツ普及委員会主催の第7回瀬谷区ソフトバレーボール大会が開催されました。開会式終了後、参加49チームが、一般7ブロック、小学生1ブロックに分れて、各チーム4試合を行い、ブロック優勝をめざして熱戦を展開しました。70歳以上のチーム、実力差を感じるチーム、ソフトバレーボールを愛する仲間として勝敗に拘らず交流を主としたチームなど和やかな雰囲気の中で試合が行われました。全試合終了後、各ブロックの優勝チームに表彰状が授与され、全員に参加賞や抽選に当たったチームに賞品等が授与され大会を終了しました。

なお、さわやかスポーツ普及委員会や地域では誰でも気軽に参加できるスポーツの普及活動を行っていますので、仲間づくりや健康づくりに役立ててみてはいかがでしょうか。



## 体育指導委員50周年記念大会 開催 半世紀の歴史を刻んだ体指活動

昭和25年、全国に先駆け「横浜市健民体育指導員」制度が発足しましたが、昭和32年に当時の文部省が「体育指導委員」制度の設置を奨励したため、横浜市は従来の組織を改め、体育指導委員としての機構をもって出発しました。昭和36年には「スポーツ振興法」が制定され、体育指導委員の位置づけ、役割が法的に明確にされました。

その後50年を経過し、現在、横浜市には、2,700余名の体育指導委員がいます。そのうち瀬谷区では153名が市・区のスポーツ事業への参画・協力、また、地区(自治会、町内会)を単位としたスポーツ事業の企画・実施支援等の任にあたっています。

この50周年を記念して、3月16日(日)に各区から1,500名もの体育指導委員が参加するイベントが盛大に開催され、瀬谷区からは70名が参加しました。

午前は18区が4コースに分散してみなとみらいの臨港パークから横浜文化体育館までのウォーキング。瀬谷区は、「山手の丘を巡るコース(健脚コース)」を歩きました。午後からは各区対抗戦の「ソフトバレーボール大会」や「綱引き大会」に参加しました。日頃から企画・運営に奮闘している体指からチームの一選手となって頑張っていた姿は素晴らしいものがあり、さすがは瀬谷区の体育指導委員であることをアピールすることができました。



## ウォーキング

午前中のウォークは、みなとみらい地区の臨港パークをスタートして文化体育館まで、横浜港周辺の名所・旧跡を回る約6kmのコースでした。当日は天候も穏やかでのんびり散策しながら歩き、新たな発見もありました。

コース：臨港パーク⇒山下公園⇒港の見える丘公園⇒外人墓地⇒山手の洋館⇒イタリア山庭園⇒文化体育館



## 参加者の声 綱引き大会

気楽な綱引きと思って横浜文化体育館へ入ると、本格的な競技綱引き。10名で2チームをつくり計4試合を行い、結果は惜しくも敗戦。みんなコツがわからないまま力を出し切れずに負けた感じ。練習で勝てたことが唯一の救いでした。「色男金と力は無かりけり」



## ソフトバレーボール大会

いつもは、参加者に楽しんでもらう事を第一に考えている我々ですが、今回はちょっと違い各区とも、勝ちにこだわり選りすぐりのメンバーが普段とは違うであろう本気モードで区の威信を掛けての対戦です。試合は15点1セットマッチで行われミスした方が負ける緊迫した試合でした。結果はブロック5チーム中2位(得失点差で惜しくも決勝トーナメント出場を逃す)。



## おめでとうございます

### 平成19年度表彰受賞者

全国体育指導委員連合会功労者表彰者  
土居 義彦

横浜市体育指導委員永年勤続表彰者

25年	相澤 孝志	金澤 凱夫
	東 親宏	上田 敏彦
15年	萩野 晃男	
10年	浜野 優	

瀬谷区体育協会体育功労者表彰  
飯沼 宏氏 金澤 凱夫

## 編集後記

予定していました特集記事は『瀬谷ふるさとウォーク』でしたが、皆さんご存知の通りなんと雪による中止！特集記事の紙面減に広報部会員の焦り増大！皆で熱く掲載記事の議論を重ね今回の2号発行となりました。これからもいろいろな情報を発信しますので楽しみにして下さい。(広報部会一同)

【体育指導委員広報部会員】

部会長(編集長) 相澤 孝志 (相沢)	副部会長(副編集長) 真下 弘 (阿久和北部)	副部会長(副編集長) 酒井 剛 (三ツ境)
羽生田 森雄 (細谷戸)	安田 克之 (瀬谷第四)	市川 雅一 (宮沢)
岸野 正 (阿久和南部)	上田 敏彦 (瀬谷第一)	守屋 安治 (本郷)
柴田 昌美 (瀬谷北部)	臼井 美智子 (瀬谷第二)	長谷川 利通 (南瀬谷)

## 2009年 瀬谷区は40歳になります!

40歳と言えば、人間ならば不惑の年。いろいろなことに自信を持って取り組めるようになり、ますます磨きがかかってくる年齢です。

昭和44(1969)年10月に、戸塚区からの分区により誕生した瀬谷区は、2009年にめでたく40周年を迎えます。また、この年は横浜開港150周年にもあたります。

瀬谷区では、瀬谷の魅力再発見・創出し、未来に向けて地域の結束がより強くなることを目指して区制40周年・横浜開港150周年の記念事業・活動を区民の皆さんと一緒に展開していきたいと考えています。前年にあたる今年、区民の新たな活動や手づくりの活動を支援する仕組みをつくるとともに、地域の様々なイベントについても、共催や後援など応援していきます。もちろん、スポーツをテーマにした活動も大歓迎です。

区民の皆さんの参加で、40周年を大いに盛り上げましょう!





# 史上初めての降雪中止!

長い歴史を誇る瀬谷区名物のウォーク大会も降り積もった雪には勝てず、ついに大会史上初の荒天中止となりました。約800名が参加し2月10日(日)に開催予定だった「第16回瀬谷ふるさとウォーク大会(主催:瀬谷ふるさとウォーク大会実行委員会 共催:瀬谷区役所、瀬谷区体育指導委員連絡協議会)」は、異常な春の淡雪と共に流れてしまいました。



集合地点の「中止カンバン」も寂しそう



第16回

## 瀬谷ふるさとウォーク大会

### 参加者の安全を最優先

前夜半から降り続いた雪は、早朝にはなんとか止んだものの積雪量は5cm。荒天時の実施・中止については実行委員会が判断して早朝6時45分には決定することになっていました。微妙な積雪量ではあるものの足場の悪さを考慮し、ついに中止を決定しました。苦渋の決断ではありましたが、参加者の安全を最優先した正しい判断だったといえるでしょう。

運営スタッフは7時に区役所集合のため、ほとんど全員が到着して初めて中止を知ることとなりましたが、これから来る人のために黙々と会場周辺の除雪に励んだのでした。



来場者のためにスタッフも懸命の雪かき

## 諦めきれずに歩き出す人も

開催情報を案内するテレフオンサービス3回線は鳴りっぱなし。7時30分過ぎには中止を知らない参加者が続々と集まり始めました。



中止を知らない参加者も受付でビックリ!

母娘3人で申し込んだ下瀬谷の守屋さんご一家は「いつも参加している母に誘われて江ノ島コースにエントリーしました。私自身今回3回目のはずだったのですが、中止になってとても残念です。3人揃って引地川親水公園でお弁当を食べるのを楽しみにしていたのに。また、来年申し込みます。頑張ってください。(次女・恵里子さん)」と、スタッフへのねぎらいの言葉を残して帰って行かれました。



中止のわりには明るい下瀬谷の守屋さんご家族(母:郁子さん、長女:美由紀さん、次女:恵里子さん)

せっかく準備したのだから歩けるとまで歩いてみようという参加者も多かったようです。「エッ中止ですか?残念!6年前からの連続参加です。今回も江ノ島コースを申し込みました。ゴールが近づいてくるあたりの、視界が大きく広がりパッと富士山なんかが見えたりする時の心地よさがなんともいえません。おにぎり弁当を作ってきたし、六会まで歩こうか?」と、奥さんの洋子さんに話しかけていたのは東野の大槻杉則さん。参加賞と一緒に配られたコースガイドを片手に、足元に気をつけながら元気に出発されました。



六会まで歩くか?と東野の大槻杉則・洋子さんご夫妻

## 実行委員の奮闘もむなしく...

### 今年のみまで来年一緒に楽しんで!

実行委員長 宇佐美正・三ツ境地区体育指導委員長は「江ノ島コース、六会コースとも今年改良した自信のコース。出来れば実施したかったけど、やはり参加者に怪我人が出ては元も子もないので中止を決断しました。コースは逃げないから是非来年チャレンジしてほしいですね。」と、残念さをにじませながらもサバサバした表情でした。

ウォーク大会開催の目的の一つは参加者皆さんの健康増進。そのウォーク大会で怪我人を出さないための中止は止むを得ないところ。今年申し込まれた798人の皆さんには、是非とも来年2年分楽しんでいただききたいものです。



瀬谷ふるさとウォーク実行委員  
【体育指導委員企画活動部会員】

実行委員長(部会長)  
宇佐美 正(三ツ境)

副実行委員長(副部会長)  
高橋 友幸(瀬谷北部) 金澤 凱夫(南瀬谷)

飯沼 宏氏(阿久和北部) 大沼 真一(阿久和南部)  
木俣 啓一(瀬谷第一) 川口 政和(本郷)  
荻澤 千秋(瀬谷第二) 中野 末廣(瀬谷第二)  
小出 洋一(細谷戸) 佐藤 昭(瀬谷第四)  
鈴木 浩(宮沢) 山宮 一清(相沢)

## 阿久和北部地区

### 4年ぶりに運動会復活!

4年ぶりの開催となる阿久和北部連合の運動会は、昨年10月7日(日)秋晴れの下、原中学校校庭で開催されました。(体育館改築・グラウンド整備等の関係で3年間はウォーク大会を開催していました。)今回は連合内の11自治会を4つのチームに分けた対抗戦で行い幅広い年齢層の皆様が同じ競技に参加できるよう、環境や防災をテーマとした競技を行いました。ここではその競技の一部を紹介します。環境事業推進員が中心となり『目指せG35の達人』と題しまして家庭ゴミの正しい分別競争、また家庭防災員が『お知恵拝借』と題して災害時に必要とされる借り物競争。その他にもいろいろと工夫を凝らした一風変わった運動会に参加者も大いに盛り上がりました。



## 地区の活動



### 納涼祭

県営阿久和団地第一自治会と同第二自治会の交流を兼ねて、『納涼祭』を毎年8月第3土曜・日曜日に行っています。団地内の小学生チームやママさんバレーボールチームの参加や20店舗以上の色々な模擬店が出ています。

子どもと高齢者のふれあいもあります。「今年は晴れてよかったね。来年も来るからね」と言って帰るお年寄りもいらっしゃいます。子ども達の笑顔も素敵です。今年も晴れて、地域の人達に良い思い出が残ればと思います。

## 阿久和南部地区



### 平成20年度 瀬谷区体育指導委員 年間事業予定

6月中旬	瀬谷区体指研修会
7月上旬	さわやかスポーツ種目交流会
9月中旬	瀬谷区体指正副会長研修会
10月中旬	スポレクフェスタさわやか体験
10月中旬	せやフェスティバル
10月中旬	横浜市身体障害者運動会
11月上旬	横浜マラソン大会
11月中旬	瀬谷区インディアカ大会
1月中旬	神奈川県女性体育指導委員研修会
1月中旬	横浜市体育指導委員大会
1月中旬	瀬谷区マラソン大会
2月上旬	神奈川県体育指導委員大会
2月上旬	瀬谷ふるさとウォーク
2月下旬	横浜国際女子駅伝
3月上旬	瀬谷区ソフトバレー大会
3月上旬	体育協会スポーツ関係者の集い
3月上旬	瀬谷区体指12地区交流研修会
3月下旬	よこはまシティウォーク

### スポーツ関係者の集い 開催される

去る3月8日(土)三ツ境ライフにおいて平成19年度瀬谷区スポーツ関係者の集いが開催されました。当日は、瀬谷区体育協会網代会長、瀬谷区市原区長の挨拶のあと、平成19年度体育功労者12名、優秀選手(団体含む)の個人10名、15団体が瀬谷区体育協会から表彰され、体育指導委員連絡協議会から推薦された阿久和北部地区の飯沼会長、南瀬谷地区の金澤会長に対して、永年の体指活動と多大な功績に対して、体育功労賞が授与されました。

表彰式終了後は、受賞者と瀬谷区体育協会に加盟している各種目協会の参加者との懇親会が開かれ、情報交換や親交を深め合うことができ、有意義なスポーツ関係者の集いでした。

